扶養申立書

この申立書は生計維持関係を立証する書類として重要な資料となりますので、正確に記入してください。

記号・番号		

届出する被扶養者	氏名※①		続柄 ※②		年齢	満　　歳

届出する理由

☐ 以前から扶養者だった　☐ 婚姻

☐ 退職 → 雇用保険の失業給付を　☐ 受給手続き中　☐ 受給中　☐ 受給終了　☐ 延長申請（理由　　）

☐ 受給しない　（理由　☐ 就職の意志がない　☐ 受給資格がない　）

☐ その他　（　　）

被扶養者の収入の状況 ※③

☐ 無

☐ 有 ➡ （年額　　）円

収入の内訳

☐ 給与　（年額　　）円　☐ 年金　（年額　　）円

☐ 事業所得　（年額　　）円　☐ その他（　　）（年額　　）円

居住の状況		その他申立事項
☐ 同居	☐ 別居※④ ➡ 仕送りの額　（年額　　）円	

令和　　年　　月　　日

上記記載事項に相違ありません。　被保険者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　TEL（　　－　　－　　）

添付書類

※① 被保険者と姓が異なる場合　…　戸籍抄本または続柄が表示された住民票

※② 配偶者・子・父母・祖父母・孫・兄弟姉妹<u>以外の親族</u>（義父母など）　…　世帯全員・続柄が表示された住民票

※③ 収入無の場合　…　昨年から収入なし　→　非課税証明書

退職の場合　→　雇用保険離職票の写しまたは健康保険資格喪失証明書

失業給付受給終了の場合　→　雇用保険受給資格者証の写し

収入有の場合　…　給与収入　→　直近２ヵ月分の給与明細書等の写し　　年金収入　→　改定または決定通知書の写し

事業所得　→　直近の確定申告書の写し

※④ 別居の場合　……　仕送りの振込事実が確認できる預金通帳の写し等

※手渡しで仕送りを行っているなど、仕送りの事実を客観的に証明できない場合は被扶養者として認定できません。